



Ats-Press30

v1.0.3→v1.0.4

バージョンアップ手順書

アライズイノベーション株式会社

2024/08/07

■ 前提条件

本手順書は v1.0.3 から v1.0.4 へのバージョンアップの手順を記載しています。

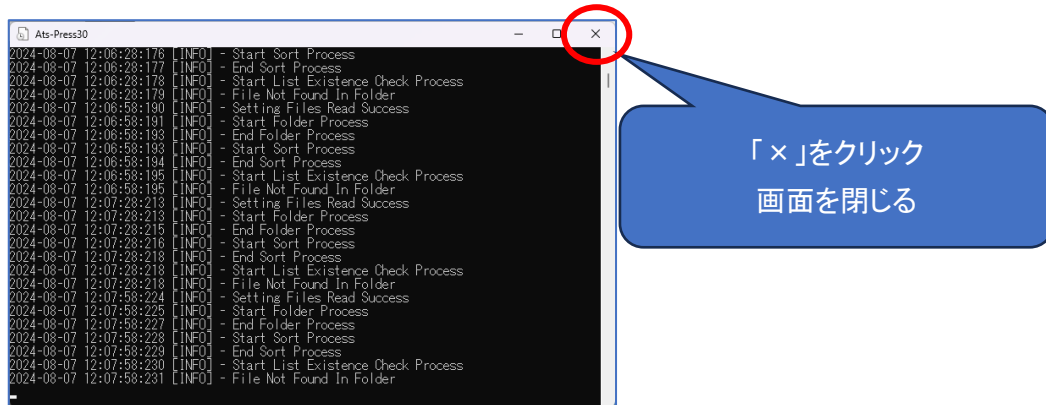
Ats-Press30 バージョンアップ手順

1. Ats-Press30 を停止する

- ・Ats-Press30 のショートカットから起動している場合

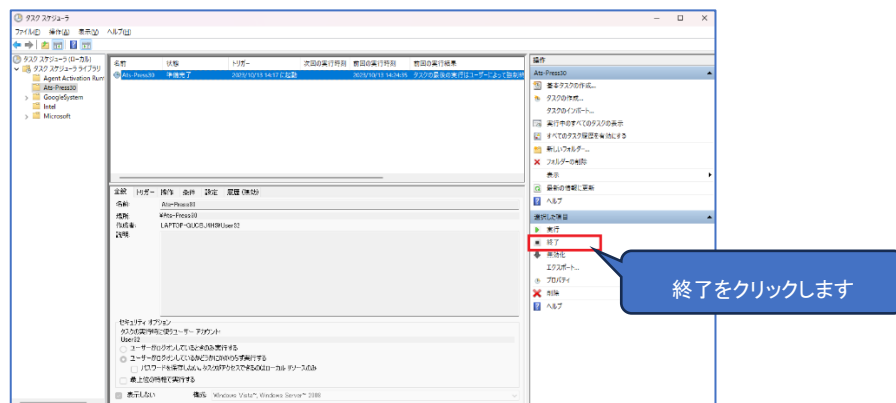
タスクバーに  が表示されている

アイコンをクリックし、画面表示、「×」でウィンドウを閉じる



- ・タスクスケジューラに自動起動するよう登録している場合

タスクスケジューラから Ats-Press30 の実行タスクを停止させる。



2. Ats-Press30 のバックアップを取得する

- ・Ats-Press30 のインストールフォルダを任意の場所にコピーし、バックアップを取得してください。

3. 下記フォルダに以下の 3 つのファイルがあることを確認します。

- ・<Ats-Press30 インストールフォルダ>bin¥eviDaemon for PADeS v5.0¥timestamp_client

- ① 「PdfSignTs.bat」
- ② 「PdfSignTswatch.bat」
- ③ 「PdfTsRenew.bat」

「更新日付」を記録します。(スクリーンショットを撮る等)

4. Bat ファイルの差し替えを行う

- ・下記フォルダにある

<Ats-Press30 インストールフォルダ>bin¥eviDaemon for PAdES v5.0¥timestamp_client

「PdfSignTs.bat」

「PdfSignTswatch.bat」

「PdfTsRenew.bat」

- ・ダウンロードしたファイルを解凍する

- ・「bat」フォルダを開き、フォルダ内に

「PdfSignTs.bat」

「PdfSignTswatch.bat」

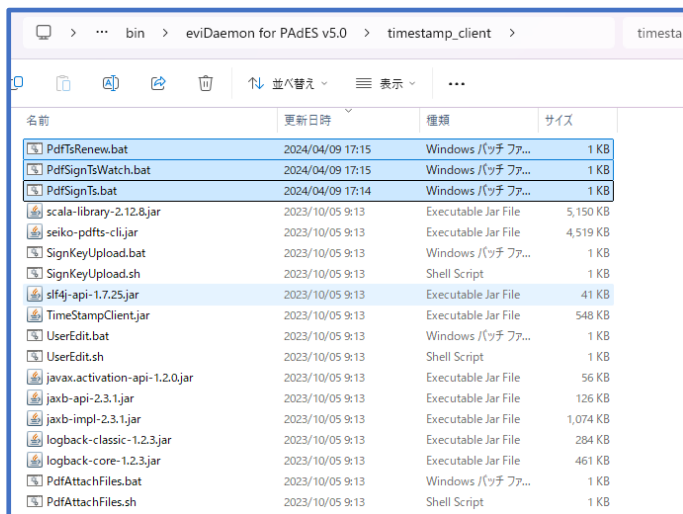
「PdfTsRenew.bat」

があることを確認します。

- ・3 つのファイルを選択し、下記フォルダに上書きコピーします。

<Ats-Press30 インストールフォルダ>bin¥eviDaemon for PAdES v5.0¥timestamp_client

- ・ファイルがコピーされたことを確認します。



名前	更新日時	種類	サイズ
PdfTsRenew.bat	2024/04/09 17:15	Windows バッチファ...	1 KB
PdfSignTswatch.bat	2024/04/09 17:15	Windows バッチファ...	1 KB
PdfSignTs.bat	2024/04/09 17:14	Windows バッチファ...	1 KB
scala-library-2.12.8.jar	2023/10/05 9:13	Executable Jar File	5,150 KB
seiko-pdfits-cli.jar	2023/10/05 9:13	Executable Jar File	4,519 KB
SignKeyUpload.bat	2023/10/05 9:13	Windows バッチファ...	1 KB
SignKeyUpload.sh	2023/10/05 9:13	Shell Script	1 KB
slf4j-api-1.7.25.jar	2023/10/05 9:13	Executable Jar File	41 KB
TimeStampClient.jar	2023/10/05 9:13	Executable Jar File	548 KB
UserEdit.bat	2023/10/05 9:13	Windows バッチファ...	1 KB
UserEdit.sh	2023/10/05 9:13	Shell Script	1 KB
javax.activation-api-1.2.0.jar	2023/10/05 9:13	Executable Jar File	56 KB
jaxb-api-2.3.1.jar	2023/10/05 9:13	Executable Jar File	126 KB
jaxb-impl-2.3.1.jar	2023/10/05 9:13	Executable Jar File	1,074 KB
logback-classic-1.2.3.jar	2023/10/05 9:13	Executable Jar File	284 KB
logback-core-1.2.3.jar	2023/10/05 9:13	Executable Jar File	461 KB
PdfAttachFiles.bat	2023/10/05 9:13	Windows バッチファ...	1 KB
PdfAttachFiles.sh	2023/10/05 9:13	Shell Script	1 KB

- ・コピーしたファイルの「更新日付」が記録した「更新日付」と変わっていることを確認します。

5. trusted-cert.jks ファイルの差し替えを行う

- ・ダウンロードしたファイルを解凍する
- ・「conf」フォルダを開き、フォルダ内に「trusted-cert.jks」

があることを確認します。

- ・既存の「trusted-cert.jks」ファイルを確認する

下記フォルダ

<Ats-Press30 導入フォルダ>\bin\eviDaemon for PAdES v5.0\timestamp_client\conf

「trusted-cert.jks」ファイルがある事を確認します。

- ・ファイルサイズを確認する

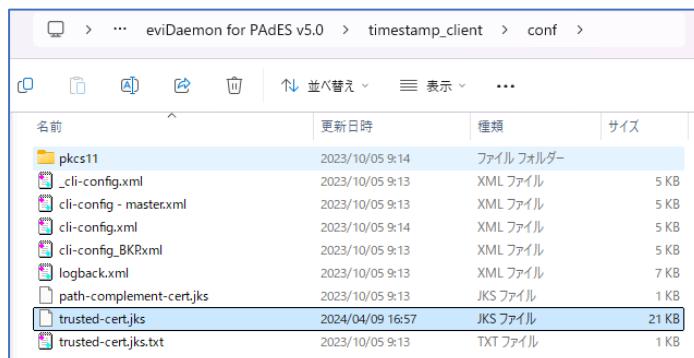
「trusted-cert.jks」のプロパティからファイルサイズが「17.2KB」であることを確認する。



- ・「trusted-cert.jks」を下記フォルダに上書きコピーします。

<Ats-Press30 インストールフォルダ>\bin\eviDaemon for PAdES v5.0\timestamp_client\conf

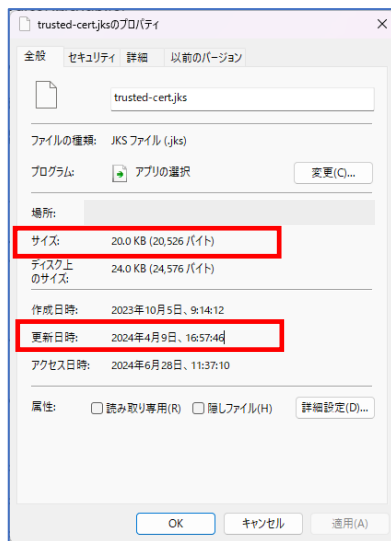
- ・ファイルがコピーされたことを確認します。



・コピーしたファイルの

ファイルサイズが「20.0KB」であること

をファイルのプロパティから確認します。



以上でバージョンアップ作業は完了です。

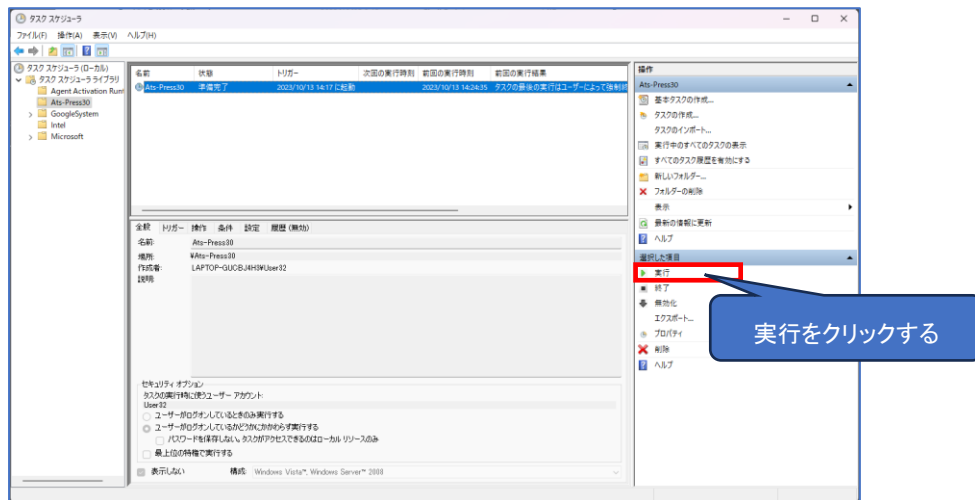
動作確認

1. Ats-Press30 を起動する

以下いずれかの方法で Ats-Press30 を起動してください。

・Ats-Press30 を通常通り起動する。

・タスクスケジューラから実行する



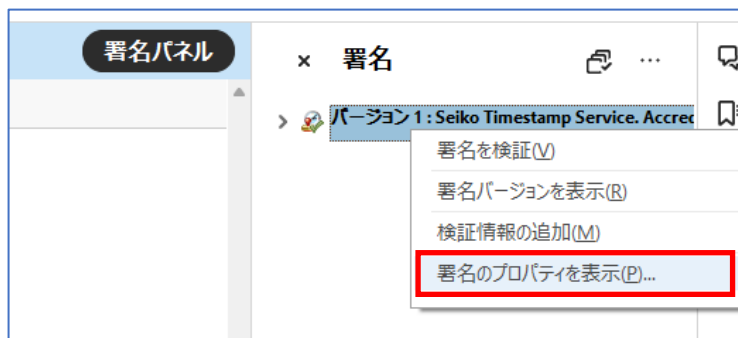
2. 証明書の確認

・監視フォルダに PDF ファイルを置き、タイムスタンプの付与処理を行う

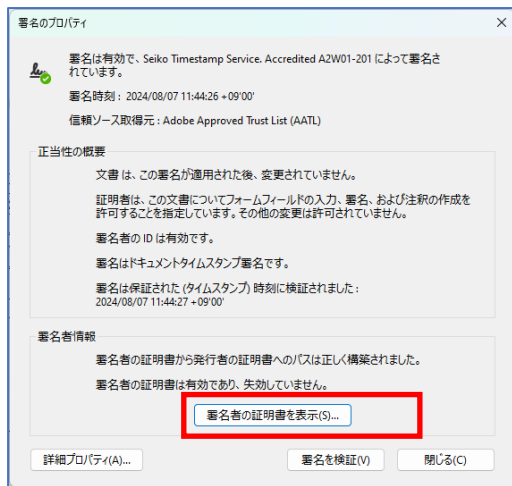
・タイムスタンプが付与された PDF ファイルを開く



・表示された署名で、右クリックし、「署名のプロパティを表示(P)…」を選択します。



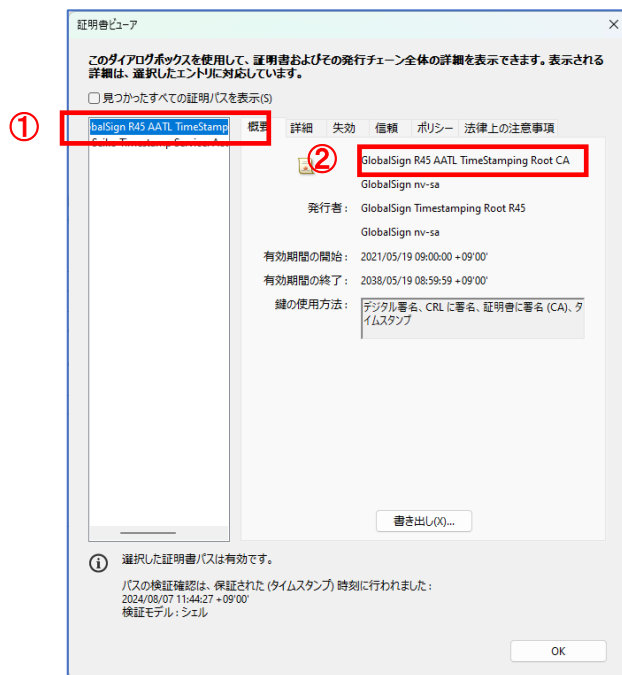
・署名のプロパティ画面が表示されます。「署名者の証明書を表示(s)…」を選択します。



・証明書ビューアの画面が表示されます。

①の「GlobalSign R45 AATL TimeStamping Root CA」を選択

「概要」タブより ②の赤枠部分に「GlobalSign R45 AATL TimeStamping Root CA」が表示される事を確認する



以上で動作確認は完了です。

バージョンアップ作業でご不明点等ございましたら
サポートサイトの「お問合せ」よりお問い合わせください。

<https://ats30.ariseinnovation.co.jp/>



サポートサイトへご登録がまだの方は、この機会にご登録ください。